

令和2年度(2020年度)用

小学校国語科用

「新しい国語」 臨時休業明けの 年間指導計画参考資料 【3年】

令和2年(2020年)7月版

※本資料は、令和2年度用「新しい国語」に基づいて、学校での授業と、学校の授業以外の場において取り組む学習活動を併用してご指導いただく場合の学習指導計画案を、一例として示したものです。地域や学校の状況に応じて、適宜ご活用いただければ幸いです。なお、学習内容を年度内に終えることが困難な場合は、次年度に送る等の対応も考えられます。各学校の状況に応じて、適切にご判断ください。また、次年度に送る場合には担当教員間の引き継ぎにご配慮ください。

東京書籍

単元の指導計画・評価計画案

・太枠…感染症対策の観点から指導順序を変更することが考えられる教材・学習活動が含まれる単元。

・各単元の評価計画案は、弊社ウェブサイトで公開している「令和2年度 年間指導計画作成資料」をご覧ください。

3年			
単元・教材・配当時間 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動(概要・時間)	学校での授業時間
何をしているのかな 2時間(話聞2) 教科書:上巻 P.10～11	●互いの意見の共通点や相違点に着目し、同意したり質問したりして反応を示しながら話し合うことができる。 ◇二人一組で対話をする。 ----- 1 教科書の絵を見て想像したことを発表し、単元の学習の見通しを立てる。 2 教科書の対話例を役割音読し、気付いたことを話し合う。 3 絵を見て二人一組で対話をする。 4 単元の学習を振り返る。		2時間
くらべてみよう 2時間(書2) 教科書:上巻 P.12～13	●目的を意識して、経験したことや想像したことから観点を見付け、比較することができる。 ◇三つのものについて、表に整理する。 ----- 1 単元の学習の見通しを立てる。 2 教科書P.12の表を見ながら、それぞれのおやつを比較する。 3 教科書 P.13 の表を用いて「あそび」を比較し、気付いたことを話し合う。 4 単元の学習を振り返る。	・〈2の一部〉教科書を読み、遠足に持って行くのにふさわしいおやつについて自分の考えをまとめる。 ・〈3の一部〉三つの遊びについて表に整理し、比較する。(※考えの交流は学校授業) 【1時間(書1)】	1時間
物語を音読しよう すいせんのラッパ ・国語のノートの作り方 8時間(読6書2) 教科書:上巻 P.16～29	●場面の様子を思い浮かべて物語を音読することができる。 ◇物語を音読する。 ----- つかむ 1 単元の学習の見通しを立てる。 取り組む 2 すいせんのラッパの音や、人物の様子を思い浮かべる。 3 音読したい場面を決めて、音読をする。 振り返る 4 単元の学習を振り返る。	・〈2の一部〉「すいせんのラッパ」を読み、一部の場面について、登場する人物の様子や出来事をノートに書く。(※ノートに書き出したことの確認は学校授業) 【1時間(書1)】	7時間

単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考え られる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
<p>図書館へ行こう</p> <p>2時間(知技2)</p> <p>教科書:上巻 P.30～33</p>	<p>●図書館の本が内容によって分類・配架されていることを知り、本の探し方を確かめることができる。</p> <hr/> <p>1 図書館の利用の仕方や図書館に置かれている本の並び方について確かめるという単元の学習の見通しを立てる。</p> <p>2 図書館のどの本棚にどのような種類の本が置かれているかを確かめる。</p>	<p>・〈2の一部〉興味がある本の種類や、読んでみたい本をノートに書く。(※図書館の本の分類方法の学習は学校授業)</p> <p>【1時間(知技1)】</p> <p>※図書室の本の配架を確かめたり本を探したりする活動を別時期に行うか、適切な時期に単元の学習時期を移動させることが考えられる。</p>	<p>1時間</p>
<p>国語じてんの使い方</p> <p>3時間(知技3)</p> <p>教科書:上巻 P.34～37</p>	<p>●国語辞典の仕組みや使い方を理解することができる。</p> <hr/> <p>1 学習の見通しを立て、教科書 P.34 を見ながら国語辞典の仕組みと引き方を理解する。</p> <p>2 国語辞典の語の配列を知って、使い方に慣れる。</p> <p>3 活用のある語の見出し語の形を知る。</p> <p>4 練習問題に取り組み、単元の学習を振り返る。</p>	<p>・〈4の一部〉国語辞典を活用しながら、教科書の練習問題に取り組む。(※解答の確認は学校授業)</p> <p>【1時間(知技1)】</p>	<p>2時間</p>
<p>文章を読んで感そうをつたえ合おう</p> <p>自然のかくし絵</p> <p>10時間(読7書3)</p> <p>教科書:上巻 P.38～47</p>	<p>●段落ごとに文章の内容を捉えることができる。</p> <p>◇文章を読み、分かったことや考えたことを説明する。C(2)ア</p> <hr/> <p>つかむ</p> <p>1 学習の見通しを立てる。</p> <p>取り組む</p> <p>2 段落ごとの内容をまとめる。</p> <p>3 感想を伝え合う。</p> <p>振り返る</p> <p>4 単元の学習を振り返る。</p>	<p>・〈3の一部〉文章から読み取ってきたことを振り返り、「自然のかくし絵」を読んだ感想を書く。(※交流は学校授業)</p> <p>【1時間(書1)】</p>	<p>9時間</p>
<p>漢字の表す意味</p> <p>2時間(知技2)</p> <p>教科書:上巻 P.48～49</p>	<p>●複数の意味を持つ漢字があることを知り、その意味の違いについて理解することができる。</p> <hr/> <p>1 複数の意味を持つ漢字があり、その意味や使い方の違いを知るという学習課題を確かめる。</p> <p>2 一つの漢字が持っている複数の意味の違いを理解する。</p> <p>3 学習を振り返り、漢字の持つ複数の意味やその違いについて理解したことを振り返る。</p>	<p>・〈2の一部〉国語辞典等を用いて「曲」を使った熟語を調べ、ノートに書き出す。</p> <p>【0.5時間(知技0.5)】</p>	<p>1.5時間</p>

単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
メモを取りながら話を聞こう ・こそあど言葉 4時間(話聞4) 教科書:上巻 P.50～55	●話し手が伝えたいことの内容を捉えるために、話の組み立て方を意識して、必要なことを記録しながら聞くことができる。 ◇情報を集める。A(2)イ ----- つかむ 1 これまでの経験を振り返り、単元の学習の見通しを立てる。 取り組む 2 教科書 P.51 のやりとり(D マークコンテンツ)を聞く。 3 教科書 P.52 の2つのメモ例を比べ、だいたいなことを落とさずに聞く方法について考える。 4 教科書 P.154 の話例を聞く。 振り返る 5 自分が書いた2つのメモを比較する。 6 単元の学習を振り返る。	・〈4の一部〉教科書P.154の「聞いてみよう」の音声を聞きながら、メモを取る。 (※各児童がDマークコンテンツ等を使用できる場合に限る) 【1時間(話聞1)】	3時間
調べて書こう、わたしのレポート ・メモの取り方 10時間(書10) 教科書:上巻 P.56～63	●身の回りのことの中から知りたいことに応じた方法で調べ、書く内容の中心を明確にして、文章の構成を考えることができる。 ◇調べたことをレポートにまとめて報告する。B(2)ア ----- つかむ 1 単元の目的を理解し、学習の見通しを立てる。 取り組む 2 調べることを決める。 3 知りたいことに応じた方法で調べる。 4 レポートの組み立てを考える。 5 レポートを書き、グループで読み合う。 振り返る 6 単元の学習を振り返る。	・〈5の一部〉組み立てメモを基に、調べたことをレポートにまとめる。(※レポートを読み合っでの交流は学校授業) 【1.5時間(書1.5)】 ※教室外で調べたり、人に聞いて調べたりする活動を含むため、適切な時期に単元の学習時期を移動させることが考えられる。	8.5時間
「あらすじカード」を作ろう はりねずみと金貨 10時間(読6書4) 教科書:上巻 P.64～79	●登場人物の行動や気持ち、起こった出来事などについて、叙述を基に捉えることができる。 ◇物語を読み、あらすじをまとめて伝え合う。C(2)イ ----- つかむ 1 単元の学習の見通しを立てる。 取り組む 2 「はりねずみと金貨」の登場人物と、起こった出来事を確かめる。 3 「あらすじカード」を作る。 振り返る 4 単元の学習を振り返る。	・〈2の一部〉一部の場面について、「はりねずみと金貨」を読み、登場する人物と起こった出来事をノートにまとめる。 (※場面分けやノートにまとめた内容の確認は学校授業) 【1.5時間(読1.5)】	8.5時間

単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考え られる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
ローマ字① 3時間(知技3) 教科書:上巻 P.80～85	●ローマ字で書かれた簡単な単語を読み、ローマ字を使って単語を書くことができる。 ----- 1 簡単な単語をローマ字で読み書きするという学習課題を確かめる。 2 ローマ字の表記の原則を理解する。 3 ローマ字を書く際に気を付ける点を確認し、読んだり書いたりする。 4 身の回りにあるものや自分の名前などをローマ字で書き表す。ローマ字について理解したことを確認する。	・〈4の一部〉身の回りにあるものや自分の名前などをローマ字でノートに書く。 (※書いたものの確認は学校授業) 【0.5時間(知技0.5)】	2.5時間
慣用句を使おう 3時間(書3) 教科書:上巻 P.86～89	●慣用句について知り、意味や使い方を調べて、自分の表現の中で使うことができる。 ◇慣用句の意味を調べ、カードにまとめる。 ----- 1 単元の学習の見通しを立てる。 2 教科書に挙げられている慣用句の意味を国語辞典で調べ、カードにまとめる。 3 慣用句を使って短文を作り、グループで読み合う。 4 単元の学習を振り返る。	・〈2の一部〉教科書に挙げられている慣用句の意味を国語辞典で調べ、ノートに書く。(※確認は学校授業) 【1時間(書1)】	2時間
書き手のくふうを考えよう 「ほけんだより」を読みくらべよう 10時間(読7書3) 教科書:上巻 P.90～101	●2つの「ほけんだより」を読み比べて、書き手の目的や意図に照らして文章の工夫や効果を読み取ることができる。 ◇2つの「ほけんだより」の文章を比べて、考えたことを伝え合う。C(2)ア ----- つかむ 1 学習課題を確かめ、単元の学習の見通しを立てる。 取り組む 2 2つの「ほけんだより」を読み比べる。 3 2つの文章の図表、吹き出しから読み取れることを考える。 4 どちらの文章を「ほけんだより」にするか選択する。 振り返る 5 単元の学習の振り返りをする。	・〈2の一部〉2つの「ほけんだより」を読み比べ、同じところと違うところをノートに書き出す。(※交流は学校授業) ・〈4の一部〉どちらの文章を「ほけんだより」にするか、自分の考えを文章にまとめる。(※読み合っでの交流は学校授業) 【2時間(読1書1)】	8時間

単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考え られる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
<p>本は友だち</p> <p>2時間(読2)</p> <p>教科書:上巻 P.102～109</p>	<p>●読書の楽しさを知り、自分の興味に応じた本を選んで読むことができる。</p> <hr/> <p>1 学習のめあてを確かめ、教科書 P.102～103の文章を読む</p> <p>2 教科書で紹介されている本などを参考にし、自分の興味関心に応じて、読みたい本を探して読む。</p>	<p>・〈2の一部〉学習課題に沿って、読みたい本を探して読み、読書記録を付ける。</p> <p>【1.5時間(読1.5)】</p>	<p>0.5時間</p>
<p>詩を読もう</p> <p>紙ひこうき</p> <p>夕日がせなかをおしてくる</p> <p>2時間(読2)</p> <p>教科書:上巻 P.112～115</p>	<p>●場面の様子や人物の気持ちなどを具体的に想像することができる。</p> <p>◇詩を音読し、内容を説明したり考えたことなどを伝え合ったりする。C(2)イ</p> <hr/> <p>1 単元の学習の見通しを立てる。</p> <p>2 詩を音読し、想像したことや気づいたことについて話し合う。</p> <p>3 それぞれの詩について音読の工夫を考え、グループで音読の練習をする。</p> <p>4 学級で詩の音読を発表し合う。</p> <p>5 単元の学習を振り返る。</p>	<p>・〈2の一部〉「紙ひこうき」「夕日がせなかをおしてくる」を読んで、感じたことや考えたことをノートに書く。(※交流は学校授業)</p> <p>【0.5時間(読0.5)】</p>	<p>1.5時間</p>
<p>グループの合い言葉をきめよう</p> <p>・生活の中の言葉</p> <p>7時間(話聞7)</p> <p>教科書:上巻 P.116～125</p>	<p>●司会の役割や話し合いの進め方を意識しながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめることができる。</p> <p>◇互いの考えを伝えるなどして、グループで話し合う。A(2)ウ</p> <hr/> <p>つかむ</p> <p>1 これまでの学習を振り返り、単元の学習の見通しを立てる。</p> <p>取り組む</p> <p>2 議題について考え、自分の意見とその理由をカードに書き出す。</p> <p>3 話し合いの進め方を確かめる。</p> <p>4 グループで司会を立てて話し合う。</p> <p>振り返る</p> <p>5 単元の学習を振り返る。</p>	<p>・〈2の一部〉グループの合い言葉にふさわしいと思う言葉と、その理由をノートに書き出す。</p> <p>【1時間(話聞1)】</p>	<p>6時間</p>

単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
人物につたえたいことをまとめよう サーカスのライオン 10時間(読7書3) 教科書:上巻 P.126～143	●登場人物の気持ちの変化や性格, 情景について, 場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像し, 物語の中心人物について考えることができる。 ◇物語を読み, 中心人物に伝えたいことを文章にまとめて, 考えたことなどを伝え合う。 C(2)イ ----- つかむ 1 単元の学習の見通しを立てる。 取り組む 2 「サーカスのライオン」の中心人物がどのような人物かを考える。 3 中心人物に伝えたいことを文章にまとめる。 振り返る 4 単元の学習を振り返る。	・〈2の一部〉一部の場面について, じんぎの行動や様子, 気持ちが分かる言葉を, ノートに書き出す。(※場面分けやノートに書きだした内容の確認は学校授業) ・〈3の一部〉これまでの学習をもとに, じんぎに伝えたいことをノートにまとめる。(※交流は学校授業) 【1.5 時間(読1書0.5)】	8.5 時間
くわしく表す言葉 ・ことばあつめ 3時間(知技3) 教科書:上巻 P.144～147	●様子を詳しく表す言葉を知り, 文中の修飾・被修飾の関係を捉えることができる。 ----- 1 教科書 P.144 の女の子の話し方の問題点を見つけ, 学習課題を確かめる。 2 様子を詳しく表す言葉とその働きを確かめる。 3 練習問題に取り組み, 文の中で様子を表す言葉を使う。 4 学習を振り返り, 様子を表す言葉の働きについて理解したことを確かめる。	・〈3の一部〉教科書 P.146 の練習題に取り組み。(※解答の確認は学校授業) 【1 時間(知技1)】	2時間

単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
<p>想ぞうを広げて物語を書こう</p> <p>8時間(書8) 教科書:上巻 P.148～152</p>	<p>●設定を考えて、書く内容の中心を明確にし、段落相互の関係に注意して、文章の構成を考慮することができる。</p> <p>◇絵から想像を広げて、物語を書く。B(2)ウ</p> <hr/> <p>つかむ</p> <p>1 これまでの学習を振り返り、単元の学習の見通しを立てる。</p> <p>取り組む</p> <p>2 教科書にある①②④の絵を見て、起こった出来事や「物語の設定」について考えたことや想像したことを話し合う。</p> <p>3 ①②④の絵をもとに、③の場面ではどんな出来事が起こったのかを考え、あらすじを書く。</p> <p>4 「物語の設定メモ」やあらすじを基に物語を書く。</p> <p>5 書いたお話の発表会を開き、楽しいと思ったところや面白いと思ったところなどの感想を伝え合う。</p> <p>振り返る</p> <p>6 単元の学習を振り返る。</p>	<p>・〈4の一部〉「物語の設定メモ」やあらすじを基に物語を書く。(※メモやあらすじの作成、書いた文章の確認は学校授業)</p> <p>【1.5時間(書1.5)】</p>	<p>6.5時間</p>
<p>パラリンピックについて調べよう</p> <p>パラリンピックが目指すものの</p> <p>・目次やさくいんを活用しよう</p> <p>12時間(読8書4) 教科書:下巻 P.8～23</p>	<p>●目的を意識して、中心となる語や文を見つけながら文章を読み、書かれていることを要約することができる。</p> <p>◇事典や図鑑などから情報を得て、分かったことなどをまとめて説明する。C(2)ウ</p> <hr/> <p>つかむ</p> <p>1 これまでの学習を振り返り、単元の学習の見通しを立てる。</p> <p>取り組む</p> <p>2 「パラリンピックが目指すもの」を読み、書かれていることを確かめる。</p> <p>3 パラリンピックについて調べることを決め、関連する本や資料を読む。</p> <p>4 調べたことをまとめてリーフレットを作成し、紹介し合う。</p> <p>振り返る</p> <p>5 単元の学習を振り返る。</p>	<p>・〈3の一部〉関連する本や資料をもとに、調べたことをメモに書き出す。(※もとなる本や資料は教師が提示することが望ましい)</p> <p>【1時間(書1)】</p>	<p>11時間</p>
<p>ローマ字②</p> <p>2時間(知技2) 教科書:下巻 P.24～25</p>	<p>●ローマ字の読み書きを確かめ、コンピューターでの入力に活用することができる。</p> <hr/> <p>1 ローマ字の表記について確かめる。</p> <p>2 コンピューターで日本語を入力するときにローマ字を活用できることを理解する。</p> <p>3 学習を振り返る。</p>	<p>・〈1の一部〉上巻で学習したことを基に、教科書を見ながらローマ字の書き方を確かめる。</p> <p>【0.5時間(知技0.5)】</p>	<p>1.5時間</p>

単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
<p>話したいな、わたしのすきな時間</p> <p>6時間(話聞6)</p> <p>教科書:下巻 P.26～29</p>	<p>●話題を決め、集めた材料を比較したり分類したりして、伝え合うために必要な事柄を選び、組み立てを考えて話すことができる。</p> <p>◇自分のことについて話す。</p> <hr/> <p>つかむ</p> <p>1 これまでの学習を振り返り、単元の学習の見通しを立てる。</p> <p>取り組む</p> <p>2 話題を決めて、話す材料を集める。</p> <p>3 材料の中から話すことを選んで組み立てる。</p> <p>4 話す練習をする。</p> <p>5 みんなの前で発表する。</p> <p>振り返る</p> <p>6 単元の学習を振り返る。</p>	<p>・〈3の一部〉集めた材料を基に、スピーチ原稿を書く。</p> <p>【1時間(話聞1)】</p>	<p>5時間</p>
<p>案内の手紙を書こう</p> <p>・あて名の書き方</p> <p>5時間(書5)</p> <p>教科書:下巻 P.30～35</p>	<p>●相手に伝える必要があることを落とさずに書くとともに、間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確認したりして、文や文章を整えることができる。</p> <p>◇行事を案内する手紙を書く。B(2)イ</p> <hr/> <p>つかむ</p> <p>1 単元の学習課題を捉え、学習の見通しを立てる。</p> <p>取り組む</p> <p>2 案内の手紙に必要な事柄と手紙の構成を考える。</p> <p>3 文章の敬体について知り、下書きをする。</p> <p>4 下書きを読み返し清書する。また、宛名の書き方を知る</p> <p>振り返る</p> <p>5 単元の学習を振り返る。</p>	<p>・〈4の一部〉案内の手紙を清書する。</p> <p>【0.5時間(書0.5)】</p> <p>※案内の手紙を書く活動は、学校での行事などの開催を想定しているため、適切な時期に単元の学習時期を移動させることが考えられる。</p>	<p>4.5時間</p>
<p>漢字の読み方</p> <p>・ことばあつめ</p> <p>3時間(知技3)</p> <p>教科書:下巻 P.36～39</p>	<p>●漢字の音訓や送り仮名について理解する。</p> <hr/> <p>1 音訓や送り仮名に注意して漢字を正しく使うという学習課題を確認する。</p> <p>2 漢字の音と訓、送り仮名について理解する。</p> <p>3 学習を振り返る。</p>	<p>・〈2の一部〉教科書の練習題に取り組む。(※解答の確認は学校授業)</p> <p>【0.5時間(知・技0.5)】</p>	<p>2.5時間</p>

単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
<p>想ぞうしたことをつたえ合おう モチモチの木</p> <p>12時間(読8書4) 教科書:下巻 P.40～59</p>	<p>●文章を読んで中心人物の性格を想像して、感じたことや考えたことを共有することができる。 ◇物語を読み、考えたことなどを伝え合う。C(2)イ</p> <hr/> <p>つかむ 1 単元の学習の見通しを立てる。</p> <p>取り組む 2 豆太の性格を想像する。 3 豆太について想像したことを友達と伝え合う。</p> <p>振り返る 4 単元の学習を振り返る。</p>	<p>・〈2の一部〉「モチモチの木」を読み、一部の場面について、豆太の行動や会話、様子とそのときの気持ちを整理してノートに書く。(※ノートに書き出した内容の確認は学校授業)</p> <p>【1.5時間(読1.5)】</p>	<p>10.5時間</p>
<p>自分の考えをつたえよう ・図や表を使う</p> <p>8時間(書8) 教科書:下巻 P.60～67</p>	<p>●話題についての自分の考えが読み手に伝わるように、自分の考えとそれを支える理由を明らかにして文章を書くことができる。 ◇事実やそれを基に考えたことについて文章を書く。B(2)ア</p> <hr/> <p>つかむ 1 単元の学習の見通しを立てる。</p> <p>取り組む 2 書きたい話題と自分の立場を決める。 3 考えを支える理由を整理する。 4 自分の考えと理由を効果的に伝えるための構成を考える。 5 読み手に分かりやすいように工夫して、文章を書く。</p> <p>振り返る 6 単元の学習を振り返る。</p>	<p>・〈5の一部〉組み立てメモを基に、自分の考えを伝える文章をノートに書く。(※交流は学校授業)</p> <p>【1時間(書1)】</p>	<p>7時間</p>
<p>本をしょうかいしよう</p> <p>4時間(読4) 教科書:下巻 P.68～71</p>	<p>●読みたい本を選び、文章を読んで感じたことや考えたことを共有することができる。 ◇友達に読んでもらいたい本を選んで紹介し合う。</p> <hr/> <p>つかむ 1 学習課題をつかみ、見通しを立てる。</p> <p>取り組む 2 読んでもらいたい本の内容と紹介する理由を考えながら本を選ぶ。 3 選んだ本を紹介し合う。</p> <p>振り返る 4 単元の学習を振り返る。</p>	<p>・〈3の一部〉友達への紹介を聞いて興味を持った本を読み、感想をノートに書く。(※本の紹介、感想の交流は学校授業)</p> <p>【1時間(読1)】</p>	<p>3時間</p>

単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考え られる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
俳句に親しむ 3時間(書1読2) 教科書:下巻 P.74～77	●易しい文語調の俳句を音読したり暗唱したりするなどして、言葉の響きやリズムに親しむことができる。 ◇俳句について感じたことや考えたことを、文章にまとめる。 ----- 1 単元の学習の見通しを立てる。 2 五七五の音数や季語など、俳句の決まりについて知る。 3 教科書 P.75～77 の俳句を聞いて声に出し、暗唱したり短冊に書いたりして親しむ。 4 好きな俳句を選び、どこが気に入ったのかを短い文章にまとめる。 5 単元の学習を振り返る。	・〈4の一部〉教科書の俳句の中から好きな句を選び、その理由も合わせてノートに書く。(※交流は学校授業) 【0.5 時間(書 0.5)】	2.5 時間
心が動いたことを詩で表そう 3時間(書3) 教科書:下巻 P.78～81	●生活の中で心が動いたことを探して想像を広げ、そのときの心の動きが伝わるように、言葉を集めたり選んだりして、伝えたいことを明確にすることができる。 ◇心が動いたときのことについて詩を作る。 B(2)ウ つかむ 1 これまでの学習を振り返り、単元の学習の見通しを立てる。 取り組む 2 教科書 P.79 の詩をもとに、詩を書く方法を学ぶ。 3 心が動いたことを思い出す。 4 詩に書くことを決め、そのことについて言葉を集める。 5 詩を書き、読み返して推敲する。 6 書いた詩を読み合い、表現のよさや工夫を共有する。 振り返る 7 単元の学習を振り返る。	・〈4の一部〉詩に書きたいことについて、様子や感じたことなどをノートに書き出し、言葉を集める。 【0.5 時間(書 0.5)】	2.5 時間
言葉でつたえ合う 5時間(話聞2書3) 教科書:下巻 P.82～87	●これまでの話し方や、文章の書き方を振り返り、よりよく伝える表現について考えることができる。 ◇考えたことを文章に書いて伝える。 つかむ 1 これまでの学習や体験を振り返り、単元の学習の見通しを立てる。 取り組む 2 教科書の例文を読み、分かりやすく伝える方法について話し合う。 3 「好きな食べ物」について書いた例文を参考に、文章を書く。 4 さまざまな伝え方について知る。 振り返る 5 単元の学習を振り返る。	・〈3の一部〉「好きな食べ物」についての例文を参考に、文章を書く。(※書いたものの確認や交流は学校授業) 【0.5 時間(書 0.5)】	4.5 時間

単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
<p>世界の家のつくりについて考えよう 人をつつむ形 ― 世界の家めぐり</p> <p>11時間(読8書3) 教科書:下巻 P.88～101</p>	<p>●筆者の考えと、理由や事例との関係に気を付けながら、筆者のものの見方や考え方を捉え、感想や考えを持つことができる。 ◇読み取ったことを基に、考えたことを伝える。C(2)ア</p> <hr/> <p>つかむ</p> <p>1 単元の学習の見通しを立てる。</p> <p>取り組む</p> <p>2 教材文を読み、筆者が紹介している世界の家のつくりについて考える。</p> <p>3 整理したことをもとに、家のつくりの工夫と、その土地の特徴やそこに住む人々の暮らしとの関係について比べながら考える。</p> <p>4 日本の土地の特徴や人々の暮らし方と日本の家のつくりについて、2つの観点から考え、まとめる。</p> <p>振り返る</p> <p>5 単元の学習を振り返る。</p>	<p>・〈2の一部〉教科書を読み、世界の家のつくりについて、「材料や家のつくり」と「土地の特徴や人々の暮らし」の関係をノートに整理する。(※整理したものの確認は学校授業)</p> <p>【1時間(読1)】</p>	<p>10時間</p>
<p>外国のことをしようかいしよう</p> <p>10時間(話聞10) 教科書:下巻 P.102～109</p>	<p>●グループで調べたことについて、聞き手に伝えるように話の組み立てを考え、話し方を工夫することができる。 ◇調べたことを基に話したり、それを聞いたりする。A(2)ア</p> <hr/> <p>つかむ</p> <p>1 これまでの学習を振り返り、単元の学習の見通しを立てる。</p> <p>取り組む</p> <p>2 グループごとに計画を立てて調べる。</p> <p>3 調べたことを整理して、取り上げる事柄を選ぶ。</p> <p>4 話の組み立てを考えて、ポスターを作る。</p> <p>5 説明の練習をして、みんなの前で発表する。</p> <p>振り返る</p> <p>6 単元の学習を振り返る。</p>	<p>・〈3の一部〉調べたことを整理して、メモにまとめる。</p> <p>【1時間(話聞1)】</p>	<p>9時間</p>

単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
物語のしかけをさがそう ゆうすげ村の小さな旅館 ― ウサギのダイコン 12時間(読8書4) 教科書:下巻 P.110～125	●物語で起こった出来事を読み取り、物語のしかけを見つけることができる。 ◇シリーズの物語を読み、同じところや違うところを見付けて伝え合う。C(2)イ ----- つかむ 1 単元の学習の見通しを立てる。 取り組む 2 物語の内容の大体を捉え、物語の仕掛けを探す。 3 「ゆうすげ村の小さな旅館―ウサギのダイコン」と比較しながら「クマの風船」を読む。 振り返る 4 単元の学習を振り返る。	・〈2の一部〉時を表す言葉に着目して、一部の場面について起こった出来事を整理し、ノートに書く。(※場面分けとノートに書き出した内容の確認は学校授業) 【1.5時間(読1.5)】	10.5時間
漢字の組み立てと意味 2時間(知技2) 教科書:下巻 P.126～127	●漢字が部首と他の部分とによって構成されていることを理解することができる。 ----- 1 部首について知るという学習課題を確かめ、漢字の共通する部分の名称と代表的な部首の種類について知る。 2 同じ部首の漢字から意味の共通性を知る。 3 部首について理解したことを確認し、学習を振り返る。	・〈1の一部〉既習の漢字から同じ部分を持つ漢字を集め、ノートに書き出す。(※知識の確認は学校授業) 【0.5時間(知技0.5)】	1.5時間
「わたしのベストブック」を作ろう 8時間(書8) 教科書:下巻 P.128～131	●1年間に書いた文章の中でよく書けていると思うものを友達と読み合い、自分の文章のよいところを見つけることができる。 ◇1年間で書いてきた文章の中から、特によく書けたと思う文章三つ選んで、「わたしのベストブック」を作る。 ----- つかむ 1 単元の学習の見通しを立てる。 2 1年間の学習を振り返り、文章のよいところを見つけるためのポイントを出し合う。 取り組む 3 自分で書いた文章を読み返して、文章のよいところを見つける。 4 友達が生いた文章のよいところを見つけて賞状を書く。 5 友達と互いの文章のよいところを伝え合う。 振り返る 6 「わたしのベストブック」を作る。 7 単元の学習を振り返る。	・〈3の一部〉1年間に書いた文章の中から特に頑張って書いたものを三つ選び、工夫したことや気をつけたことをノートに書き出す。 【1時間(書1)】	7時間